

シソ科

ナツノタムラソウ

Salvia lutescens (Koidz.) Koidz. var. *intermedia* (Makino) Murata

兵庫県ランク… A

環境省ランク… －

■ 県内分布

阪神、丹波

■ 国内分布

本州（神奈川県、東海、近畿の太平洋側）

■ 選定理由

人為性		特殊性		学術性	
生育環境破壊		特殊生育環境		特殊な分布	
観賞用等採取	○	特異な生態		分布の限界	○
				希少	○

詳細は非公開

■ 特記事項

確認されてる2ヶ所のうち1ヶ所はシカの採食による影響で消失し、残る1ヶ所でもシカの採食を受けて背丈が小さくなっている。分布の西限。

■ 保護上の留意点

生育地の樹林の保全およびシカの採食による影響の抑制が必要である。



写真提供: 高橋 晃

■ 種の概要

山の半日陰に生える多年草。茎は高さ25-50cm、わずかに開出する毛があるか、またはほとんど毛がない。葉はアキノタムラソウによく似ているが、それよりやや薄く、葉柄の基部にはふつう開出する毛がある。花は6-8月頃に開き、濃紫色、唇形で長さ1cm内外。雄蕊は2個、長く、花の外にまっすぐに突き出る。